

# 北上市情報基本計画2020【概要版】

## 1. 計画の概要（第1章）

<p><b>1 計画策定趣旨</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信技術（ICT）の進歩が目覚ましく、市民のライフスタイルにも変化が生じている。</li> <li>・国や県においても、様々な政策を展開している。</li> <li>・時代の変化に対応した情報政策を再構築し、展開するため、計画を前倒し策定するもの。</li> </ul>	<p><b>2 計画の位置づけ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画に掲げる将来の都市像の実現に向け、総合計画に定めるICT利活用施策について、情報政策の側面からの、基本的推進方針を示す個別行政計画として位置付ける。</li> <li>・北上市「官民データ活用推進計画」として位置付ける。（国計画に準拠、県計画を勘案）</li> </ul>	<p><b>3 本計画の期間と進捗管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢の変化に柔軟に対応できるよう3年の計画とする。</li> <li>・毎年度、評価、検証し、必要な際は随時見直す。</li> </ul> <p><b>2020年度～2022年度まで</b></p>	<p><b>4 計画の推進体制</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存体制を見直し、「情報戦略本部」と「情報戦略委員会」を設置。</li> <li>・「情報戦略委員会」に特定施策専門部会と北上市CSIRTを設置。</li> <li>・政策推進と情報資産の保護・保安に取り組む。</li> </ul>
--	--	---	--

環境変化の激しい政策分野であるため、新たな推進体制で、社会動向等を把握し、状況判断のうえ方針を決定し、実行するループをすばやく回しながら推進し、効果的な施策展開に繋がります。

## 2. 計画の構成（第2章～第5章 社会動向、現状課題、基本目標・基本施策）

社会動向、国、県の政策動向、当市の現状と課題を踏まえ、次期総合計画の政策基本目標「ひと」「なりわい」「くらし」「しくみ」を考慮し、計画の基本目標を設定

### 第2章 ICTを取り巻く社会動向等

**(1) ICTに関する社会の動き**

**1 データ活用による経済発展と社会的課題の解決**  
IoT機器の普及。データをもとにしたソリューション開発。Society5.0の時代への変革。

**2 働き方改革**  
ワークスタイル変革へのICT活用。

**3 キャッシュレス決済の普及**  
消費者の利便性、事業者の生産性向上

**4 インターネットの利活用範囲拡大**  
スマホでの情報入手増、SNS等新たな情報媒体普及、翻訳機などインターネット活用サービスの拡大、5Gの導入

**5 外国人観光客や外国人住民の増加**  
言語の壁を越えたコミュニケーション等にICT利活用は重要

**6 情報セキュリティ対策**  
情報セキュリティ事故頻発、対策重要

**(2) 国・県のICT戦略**

**1 デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進計画**  
デジタル社会の基盤整備の推進。

**2 デジタル・ガバナメント推進方針と実行計画**  
デジタル社会の行政の見直し。

**3 社会保障・税番号制度の普及**  
公平・公正な社会を実現する社会基盤の整備。

**4 デジタル手続法の施行**  
行政手続きの原則オンライン化。手続きのデジタル化が加速する見込み。

**5 GIGAスクール構想**  
Society5.0時代の人材投資。学びの姿に着手。

**6 スマート自治体の実現**  
人口減少時代の行政の在り方。AI等を使いこなす自治体への転換必要。

**7 岩手県ICT利活用推進計画**  
「暮らし・安全」「産業」「人づくり」「情報発信」「環境整備」の取り組み方向によるICTの利活用

### 第3章 当市の情報政策の現状と課題

**(1) 前計画の取り組みと評価**  
「くらし」  
災害時情報発信システムの運用等「安全安心なまちづくり」に繋がる情報政策の継続と充実が必要。  
その他の施策については、再構築する。

**(2) まちづくりの面から見た課題**  
「ひと」「くらし」「なりわい」

**1 ICT利活用による、子育て環境と学びの環境の充実**  
・ICT利活用により、子育て世代の利便性と満足度向上に繋がるため積極活用必要。  
・マイナンバーカードを活用した、サービス導入や生活アプリ等による情報提供の充実必要。  
・教育へのICT活用による、Society5.0時代を睨んだ学びの変容に対応必要。

**2 多文化共生社会に対応した情報コミュニケーションの充実**  
・外国人観光客や外国人住民の増加を踏まえた、情報コミュニケーションの充実必要。

**3 ICT/IoT実装やデータ活用による地域活性化の推進**  
各種地域活性化プロジェクトにおける、Society5.0時代を睨んだ、ICT/IoTの利活用を積極的に推進

**(3) 行政経営の面から見た課題**  
「しくみ」

**1 スマートワーク実現のためのICTの積極活用**  
・公務の生産性を上げるスマートワーク実現のため、ICTの積極活用が必要。  
・RPA、AIなど革新的技術の活用  
・業務の在り方そのものの変革を見据えた業務環境の再構築も必要。

**2 効率的・効果的なシステム運用等につながる環境整備**  
ICT導入やセキュリティ対策ニーズが増加傾向。限られた資源のなかで、効果的な調達運用を行う仕組みづくりが必要。

**3 組織のICTガバナンスの強化**  
現状は、既存システムの管理運用に特化した組織体制。ICT利活用需要が高まるなか、ICTに関するガバナンスの強化は急務。

**基本方針**

ICT利活用による、市民一人ひとりの豊かな暮らしの追求

	基本施策	具体的取組
<b>基本目標1「ひと」</b> ICTによる充実した子育てと学びの環境の実現	①ICTを活用した、子育て環境の充実	1 子育てワンストップサービスへの対応 2 市公式HPの充実（子育てポータル等）
	②小中学校におけるICT利活用の推進	1 一人一台の学習用端末配置 2 プログラミング教育の推進
	③ICTリテラシーの向上	1 北上コンピュータ・アカデミーと連携した人材育成 2 地元企業や事業者向け関連セミナーの開催支援 3 情報リテラシー講座の実施
<b>基本目標2「なりわい」</b> ICTによる力強い地域経済の実現	①キャッシュレス社会への対応	1 キャッシュレス決済の普及促進 2 公金収納のキャッシュレス化の調査・研究
	②地元事業者の経営力向上	1 地元企業や事業者向け関連セミナーの開催支援【再】
	③オープンデータの推進	1 オープンデータの公開と充実 2 「データで見る北上」の公開と更新
<b>基本目標3「くらし」</b> ICTによる安全・安心・快適な暮らしの実現	①デジタル行政サービスの推進	1 証明書コンビニ交付サービスの開始 2 子育てワンストップサービスへの対応【再】 3 マイナンバーカード独自利用サービスの推進 4 行政手続きのオンライン化方針決定 5 窓口デジタル化の推進
	②ICTによる快適な生活環境の整備	1 健康ポイントの推進 2 遠隔診療サービスの導入に向けた調査・研究 3 幹線交通ICT化推進
	③生活関連情報・災害関連情報受発信の充実	1 市公式HPの充実（子育てポータル等）【再】 2 生活情報アプリ・AIチャットボットの導入検討 3 各種情報媒体を活用した、情報受発信の充実
	④格差のない情報環境整備	1 人口減少地区の光回線維持 2 5G環境の早期整備の推進 3 公共施設への公衆無線LAN整備 4 市公式HP等のウェブアクセシビリティ向上 5 窓口多言語対応ツールの活用
<b>基本目標4「しくみ」</b> ICTによる効率的な行政経営とスマート自治体の実現	①ICTによる業務の生産性向上の推進	1 定型行政事務の自動化（RPA等） 2 会議録システムの導入 3 会議タブレット活用 4 業務改革を踏まえた、次期ICT業務環境整備計画の策定 5 業務効率化につながる、財務会計・文書管理システムの更新
	②システム運用の最適化・効率化の推進	1 システム調達ルールの策定・運用 2 自治体クラウドの導入 3 庁内システム運用サポート体制の再構築 4 業務システムノンカスタマイズ、クラウド化の推進
	③情報セキュリティ対策の推進	1 特定個人情報保護・情報セキュリティ監査の実施 2 CSIRT訓練の実施 3 情報セキュリティ教育の実施
	④ICTガバナンスの強化	1 情報戦略本部・情報戦略委員会の設置 2 外部人材の活用

「つつきつつき」わくわくするまち北上の実現